



各市民団体が「男女平等社会づくり」をテーマとした講演やワークショップ等を企画、運営しました。
今年度は10団体が参加。
参加者含め男女平等への思いを深めた様子でした。



市民企画参加団体

- ・北野女性ネットワーク (9/24)
- ・城島女性ネットワーク (9/25)
- ・久留米市の制服を考える会
- ・久留米工業高等専門学校
- ・久留米男女平等推進ネットワーク
- ・S・ば〜ぷるリボン
- ・北京 JAC 久留米
- ・あいたた倶楽部
- ・三井中央高校 MGB (Mii Ghost Busters) 研究会
- ・女問研

※開催日時順



スキャンダル (2019) 108分 アメリカ・カナダ合作

男女平等啓発のため、映画「スキャンダル」を上映しました。
この映画は2016年にアメリカで実際に起こった女性キャスターへのセクハラに対して、彼女たちが戦いを挑んだ作品です。

参加者の声

- ・一人の女性の声で正しい事が勝つ。勇気ある声は社会を変えられる。
- ・セクハラを受けても何も言えない弱さがある。その中で立ち上がった女性のすばらしさに感動した。
- ・一人の力ではなく、ひとりひとりの力が合わさると不合理なセクハラも解決に向かうということ。勇気をもらった。



展示・バザーは3年ぶりに会場での開催。
感染防止対策を徹底して実施しました。
男女平等を掲げる団体の思いのこもった手作り作品や野菜等を求め、多くのお客様が来場されました。
食事処では豚汁やきのこご飯の提供もあり、終日多くの人で賑わっていました。



展示は市民ギャラリーで1週間
活動交流スペースや学習室で2日間行われました。
男女平等をテーマにした作品の紹介や各団体の活動内容の紹介等が展示され、多くの人が足を止め見入っていました。
今年度は展示会場を学習室にも拡大。
団体による説明を聞きながら展示を見ることができ、大変満足度の高いものでした。

